

コード	104020101
記入日:	H22.6.11

課コード	108
課名	まちづくり推進課
課長名	近藤 恭明
担当者	江川 哲也

事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	新上五島町地域活性化モデル事業
----------	-----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 18 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	2
施策コード	104	施策名称	しまを活性化させる情報基盤づくり	項コード	1
基本事業コード	10402	基本事業名称	行政情報化の推進	目コード	8
事務事業コード	1040201	事務事業名称	電子自治体構築事業費	細目コード	108
関連計画	法令・条例規則等				

計画(PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1)	サイト作成・運営	(対象指標1)	1サイト			
(対象2)	住民	(対象指標2)	23,719人 (H21. 4. 1)			
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
18年度:ポータルサイト仮構築 19年度:システムリニューアル 20~21年度:システム運用支援保守・サイト管理プログラム改修・無線LAN整備など		事業進捗率	100%	100%	直接事業費(実績) ÷直接事業費(計画)	平成21年度
		① (達成率分析)	事業進捗率	100%	100%	平成21年度
・システム運用支援保守 ・サイト管理プログラム改修 ・システムバージョンアップ ・連絡網システム再構築		*****		*****	*****	*****
		② (達成率分析)				
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
新上五島町ポータルサイトは、地域と行政が一体となりサイトを構築・構成し、サイトから発信される情報(SNS・商店街EC・学校ブログ・観光情報etc)を、利用者がインターネット上で共有することにより、情報の活性化を促し、しいては新上五島町を県外に広め、本町の地域活性化に繋げることを目的とする。		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① (達成率分析)	アクセス数	450,000件	177%	アクセス数÷アクセス見込数
		② (達成率分析)	アクセス数	447,634件	179%	平成21年度
		WEB町民数	3,000人	42%	WEB町民実績数(累計)÷WEB町民全体計画数	平成21年度
		② (達成率分析)	WEB町民数	185人	31%	平成21年度
		目標値を上回るアクセスがあった。(アクセス数は各コーナーの集計値)				
		目標値をクリアできなかった。無線LAN地域などでの新規会員の獲得に努める。				

実施(DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 18 ~ H 21		平成20年度以前	平成21年度		
		計画	実績		実績	計画	実績
活動指標	① %	100	100	90	10	10	
	②						
成果指標	① 件	450,000	798,545	350,911	250,000	447,634	
	② 人	3,000	1,268	1,083	600	185	
総事業費C (A+B)	千円	157,245	157,245	131,310	25,935	25,935	
直接事業費 A	千円	103,345	103,345	87,910	15,435	15,435	
人件費 B	千円	53,900	53,900	43,400	10,500	10,500	
内訳	従事職員数	人	7.7	7.7	6.2	1.5	1.5
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円	10,166	10,166	10,166		
	県補助金	千円	45,435	45,435	30,000	15,435	15,435
	起債	千円	13,300	13,300	13,300		
	その他	千円	25,459	25,459	25,459		
一般財源	千円	62,885	62,885	52,385	10,500	10,500	

コード 104020101

評価(CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 総合的なIT分野での情報発信は、本町においては民間での実現が厳しいことから、行政が牽引する必要があった。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由 現代のネット社会においては、情報の受発信はインターネットに依存していると言っても過言ではなく、必要性は高く必要だった。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由 複数の住民の皆様及び団体で各種委員会を構成し、民間と行政が一体となってサイトを構築し、ICTを活用した地域活性化・地域間交流を目的にしていることから、適切であった。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由 特産品販売においてはリピーターの獲得もできてきた。また、SNSを通じて住民間の交流や島外者との交流も増加しており、成果があった。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 無線LANエリアの拡張など基盤整備を行うことにより、利用者の増加が見込める。また、携帯電話で利用できる仕組みづくりにより、利用者の増加が見込める。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 町の情報を集約した情報発信ができなくなる。また、商店街ECサイトで出店されている事業者に影響がある。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 現在のところ、町の情報を集約するという類似事業がないため整理統合できない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 運営面において、保守経費の見直しなどを行い、削減してきた。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由 一部業務を町の管理から民間への移行するなど、削減してきた。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由 商店街ECにおいては、入会金1万円及び売上額の15%の負担であった。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 運用経費の削減、運営の民営化を進める。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 事業の充実は見られるが経費を削減すると運営・保守等で影響がでることが予測されるため大幅な運営経費の節減にはいたっていない。今後民営化に向けての協議の中で方向性を決めていきたい。
2次評価	サイトへのアクセス数は確かに伸びてはいるものの、情報発信による本町への効果が判別しにくい点がある。どのような形で目的とする本町の活性化につなげていくか今後も更に検討すること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。